

以下の研究に参加された
患者さんまたはご家族の方へ
（臨床研究に関する情報）

当院では、以下の臨床研究を実施しております。対象となる患者さんには個別にご説明し研究への参加について同意をいただいておりますが、このたび研究実施期間が延長となりましたのでお知らせいたします。この研究に関するお問い合わせなどがありましたら、以下の問い合わせ先へご照会ください。

[研究課題名] 難治性稀少皮膚疾患における患者由来細胞株の樹立

[研究機関名・長の氏名] 北海道大学病院 渥美 達也

[研究責任者名・所属] 北海道大学病院 皮膚科 助教 前田拓哉

[共同研究機関名・研究責任者名]

琉球大学大学院医学研究科皮膚科学講座 准教授 柳輝希

[研究の目的]

皮膚悪性腫瘍の治療法の向上に役立てるため。

[研究の方法]

○対象となる患者さん

2019年7月から2030年3月までの間に北海道大学病院皮膚科に通院または入院した血管肉腫・乳房外パジェット病・メルケル細胞癌・皮膚有棘細胞癌・悪性黒色腫患者さんで本研究に参加された方。

尚、情報公開の対象となるのは、2023年9月30日までに通院・入院していた方となります。（2023年10月1日以降に通院・入院した方には個別に説明いたします）

○利用する検体・カルテ情報

検体：腫瘍切除時の検体のうち、断端の評価や病期の診断などに関与しない余剰検体。

カルテ情報：患者さんの背景情報（年齢、性別、診断名、病期分類、発症時期・病歴、治療歴）、病理組織学的検査結果

上記の検体は、腫瘍組織より培養細胞を作成し病理学的検査や解析のために琉球大学に冷凍便で送付します。上記のカルテ情報は、腫瘍組織と作成された細胞株の病理学的比較解析のために、琉球大学と慶應大学医学部に電子的配信で送付します。

[研究実施期間]

実施許可日～2031年3月31日（登録締切日：2030年3月31日）

この研究について、研究計画や関係する資料、ご自身に関する情報をお知りになりたい場合は、他の患者さんの個人情報や研究全体に支障となる事項以外はお知らせすることができます。

研究に利用する患者さんの検体や情報に関しては、お名前、住所など、患者さん個人を特定できる情報は削除して管理いたします。また、研究成果は学会や学術雑誌で発表されますが、その際も患者さんを特定できる情報は削除して利用いたします。

*上記の研究に検体や情報を利用することをご了解いただけない場合は以下にご連絡ください。

[連絡先・相談窓口]

北海道札幌市北 14 条西 5 丁目

北海道大学病院皮膚科 担当医師 前田拓哉

電話 011-706-7387 FAX 011-706-7820